

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：警察費 項：警察管理費 目：警察本部費

事業名 警察統合情報ネットワークシステム関係費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 総務室 情報管理課 電話番号：058-271-2424 (内 2411)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 217,374 千円 (前年度予算額：70,798 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	70,798	0	0	0	0	0	0	0	70,798
要求額	217,374	0	0	0	0	0	0	0	217,374
決定額	217,374	0	0	0	0	0	0	0	217,374

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県警察では、各種警察活動の円滑・迅速・効率的な遂行を支えるため、警察本部と警察署を情報通信ネットワークで結ぶ「警察統合情報通信ネットワークシステム」を構築して運用しているが、ネットワークに障害が発生した場合には、警察業務に支障を来すだけでなく、窓口業務等の停滞が発生し、県民に大きな影響を与えることから、警察統合情報通信ネットワークシステムを常時安定した状態で稼働させることが必要である。

(2) 事業内容

「警察統合情報通信ネットワークシステム」を構成するネットワーク機器及びサーバ機器等を安定した状態で稼働させるため、機器の整備及び維持管理を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

警察本部と警察署とを結ぶ情報通信ネットワークシステムは、県民の安全・安心に資するものであり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	183,537	ネットワーク機器等の維持管理、ネットワーク機器等の更新及びシステム開発・改修業務の委託
その他	33,837	ネットワーク機器等の賃貸借料等
合計	217,374	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱ-2-(2)-③ 犯罪・交通事故防止の推進

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 警察統合情報通信ネットワークシステムの安定的な稼働・運用及び堅牢な情報セキュリティを確保し、警察活動の基盤をさらに強化する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
	(H)	() ()	()	(H)	%
	(H)	(H) (H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

警察統合情報通信ネットワークシステムの安定稼働のための機器の整備及び維持管理業務であるため指標の設定は困難である。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
 賃貸借及び保守契約が終了するシステムサーバ機器を更新し、システム移行を行った。
 端末におけるセキュリティ対策のために必要なサーバ機器を整備した。

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
 システム機器の計画的な更新により、機器故障に伴うシステムの停止及び業務の停滞を回避し、システムの安定稼働及びセキュリティレベルの維持を図ることができた。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	警察業務システムの根幹であるネットワーク機器及び各種業務サーバの賃貸借や維持管理業務であり、事業の必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	定期的な点検、障害発生時の速やかな対応などにより、機器の故障による長期間の停止などは無く、事業の効果が現れている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	警察統合情報通信ネットワークシステム機器の更新においては、現行機器の仕様を見直し、最新の技法や機器等を導入した結果、経費の節減を図ることができている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 警察統合情報通信ネットワークシステム機器のメーカーサポート終了等に伴う更新、情報セキュリティの確保、警察業務を更に円滑に運営するためのシステム導入等を計画的に進めていく必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <ol style="list-style-type: none"> (1) 情報システムのセキュリティを強化する。 (2) 警察活動を支えるシステムの整備と警察業務の効率化を図る。 (3) 仮想化技術を利用した機器の集約などにより経費の節減を図る。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【 課 】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	